

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほとぼら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

4月の主な行事

- 4月1日(月) 辞令交付式 理事長訓示
- 6日(土) 土曜利用日
- 8日(月) 工賃支給日
- 19日(金) 遠足会

4月誕生月のみなさん おめでとうございます

齋藤サト子さん 池田亜希子さん

八巻裕幸さん 鈴木良子さん

おめでとうございます。誕生会は、5月生まれの皆さんといっしょに5月に行います。お楽しみに。

令和5年度皆勤者をたたえる



出勤率100%達成!! 皆勤賞を受け取る本田利用者



皆勤賞を受け取った利用者さん

3月29日、令和5年度の最終日、帰りの会に出勤率100%利用者さんを称え、皆勤賞を贈りました。またこの日は皆勤賞授与に先立ち、一年間のご苦勞ぶりとして全員に期末手当を支給しました。

帰りの会では、はじめに中木所長からあいさつがあり、利用者さんへ1年間の就労をねぎらい期末手当を支給し、皆勤者へ賞状を授与、一本締めをしてお互いの1年間の仕事を称えあいました。みなさんご苦勞様でした。(関連記事6頁)

ごあいさつ

新年度がスタートしました。社会福祉法人あぶくま福祉会吉田理事長
ほどはら授産所保護者会池田会長、ほどはら授産所中木所長より、新年
度にあたって、ごあいさつを申し上げます。



令和6年度のスタートにあたって



社会福祉法人あぶくま福祉会
理事長 吉田修次郎

桜花爛漫、今年も桜の花だよりの季節がやってきました。本当に過ごしやすい季節となり、利用者の皆さんにとっては、外での活動が楽しみな季節を迎えました。

はじめに、今年の正月には能登半島で震度7の大きな地震で、多数の犠牲や被害を受けられた方に、改めてお悔みお見舞いを申し上げます。福島県でも3月中旬に震度5弱の地震があり、大きな災害にならないことを祈るばかりです。

一方、新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に行動制限が解除となりましたが慢性化し、施設では当分の間はマスク、手洗い、消毒の感染症対策が続きそうです。

それでも、感染対策をしながらも施設での活動を徐々に感染前に戻していきたいと考えております。ご家族の皆さんには、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

一方、昨年の夏は異常気象で灼熱地獄での施設活動になり、熱中症との闘いでもありました。

さて、法人内の各施設はハウス、倉庫の完成、空調設備の入れ替え、浄化槽工事、防水シートの張替え、送迎者、トラックの購入等ハード面の全て終了したものと思います。

しかし、この間、多くの資金投入をしてまいりました事に加え、一昨年あたりから光熱水費を始めとする諸物価が急激に高騰しており、各施設の財政状況は大変厳しいものとなっております。

従いまして、令和6年度は、用紙1枚無駄にすることなく、経費節減の徹底を図り、法人の財政健全化を進める必要があります。

私たちは財政厳しい中であっても、利用者サービスの質の向上を図る必要があります。これからも社会福祉法人の使命である「地域に開かれた施設」として地域貢献、公益事業の実施と共に「利用者のための施設」として努力をしてまいりたいと思っておりますので、保護者の皆様には、より一層のご理解ご支援を頂きますようお願い申し上げます、新年度スタートにあたってのご挨拶といたします。



年度初めにあって

ほどはら授産所保護者会

会長 池田光雄

寒暖の差が激しい時節が過ぎ、新年度が始まりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。暖かい春を迎え桜の花が咲く日がやって来ました。

年度初めにあたり一言、ごあいさつ申し上げます。

日頃、当所運営に対し温かいご支援ご協力ご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

所長さんはじめ、職員の皆様のご指導、ほんとうに大変だと思いますが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

コロナ、インフルエンザ、はしかなどの感染症に感染しないよう今まで以上に気を引き締めて予防に努めたいものです。遅れましたが、今年3月だて支援学校高等部をご卒業され、ほどはら授産所に入所した本間陽空さんをみんなで温かく迎え、仲良く仕事に取り組みするようにしてほしいと願うものです。

結びになります。当施設並びにほどはら授産所保護者会のますますの発展を祈念申し上げ、保護者会を代表してのごあいさつとさせていただきます。

新年度スタートにあたって

ほどはら授産所 所長 中木雅彦

新年度を迎えました。新型コロナウイルス感染症の5類移行以来、社会全体が感染前の戻りつつありますが、終息したわけではなく、感染のリスクがあり、油断できませんし、授産所運営予算の物価高等による支出見直しなど課題多い新年度のスタートになりました。

ほどはら授産所利用者さんは、昨年一年、各作業班とも一生懸命仕事に励みました。外出行事はコロナ感染予防のため控えましたが、一昨年のような施設休業がなく安定した1年になりました。また毎年新しい利用者が加わり、特別支援学校実習生や社協のサマーショートボランティアさんの施設利用もあり、地域、特別支援学校をはじめ、利用者・保護者の皆様の温かいご理解とご支援を賜り、施設運営できましたこと御礼を申し上げます。

さて、日本経済は景気が上向きになってきているのはいい傾向ですが、物価上昇は就労支援支出に影響し、授産品生産コストと販売単価値上げに結びつき、苦しい選択が今後も続きそうで心配しているところです。

さて小職も着任以来年5年9か月がたちました。毎日、利用者の皆さん、保護者の皆さん、職員の皆さんとコミュニケーションを深めながら、施設運営をしております。利用者さんがうれしいことや楽しいことは2倍に、悲しいこと、つらいことは半分にしてあげて皆で分かち合いながら過ごしております。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほどはら授産所作業各班とも、時の経済状況に大きく左右される就労支援となりますが、就労収入アップ・工賃アップを目標に、当職はじめ担当職員が今年も一生懸命支援してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

結びに、今年度も先が見えない社会情勢の中、初心に帰って利用者さんのことを思い、寄り添い、「授産所に来てよかったあ」と言われるよう、利用者の皆さんの居心地が良い施設運営をしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほどはら授産所作業班 令和6年度活動方針！



作業班担当から、今年目標や活動の方針をお伝えします。本年度もよろしくお願ひします。



農耕園芸班

令和6年度の農耕園芸班では、年間の栽培本数を10万ポット、販売金額を800万円とする目標を掲げ、3月から春夏のマリーゴールドやサルビアなどの植替え作業を始め、6月末まで植替え、管理、納品など繁忙期をこれから迎えようとしています。秋冬はパンジー・つりがねそうなどの栽培を計画しております。

園芸作業を行う利用者の皆さんは、たくさんの植替え作業はじめ花苗の運搬や納品苗揃え、ポットの汚れ取り、環境整備などの屋外作業に根気強く、力強く取り組んでいただいております。今年度も健康・安全に利用者皆さんの大いなる活躍に期待しており、地域の皆様に喜んでいただける花苗栽培を目指します。

みなさんの力を合わせて「ほどはらの花」を「たくさん味がせっぺない！」

(担当 佐藤典昭次長兼サービス管理責任者)

手工芸班



手工芸班の作業は、温泉タオルの袋入れ作業・刺し子・トイレペーパー包装の作業の他に、2月から新たにフルーツキャップの作業が加わり、利用者の皆さんは毎日忙しく作業に取り組んでいます。

温泉タオルの作業が簡素化（歯ブラシ無し）されたこともあり作業工程を止める事無く流れに沿って作業を行う事が出来るようになったこと・トイレペーパーや刺し子のようにひとりで全過程を行う事が出来るようになったこともあり、フルーツキャップの作業を行う事が出来るようになりました。

今までは、作業の工程の中で待ち時間が出てしまっていたのですが、改善されて行く事が出来忙しくなりそうです。皆さんが笑顔で作業出来るよう配慮していきたいと思ひます。最近、少人数で取り組む作業にしたため、今まで以上に自分の作業にプライドを持って取り組む姿が見られうれしく感じております。

令和6年度の手工芸班の活躍を期待していただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

(担当 菅野富江生活支援員)

リサイクル班



温かい春の陽気が続く中、新年度スタートの時期を迎えました。

今年度もリサイクル班の皆さんには、1年を通し病気や怪我に気を付け、元気に出勤して作業に取り組んで欲しいと思います。今年度の作業内容は、引き続き電子機器の分解と分別を行うリサイクル作業と介護ベッドの洗浄作業が中心になります。仕事は安定し継続的に引き受けることができています。加え新しい仕事の受注も入ってきています。作業工程をしっかりと覚え、丁寧に進めることで、更に受注量が増えるよう頑張ってもらいたいと思います。

作業は、一人で出来る部分と周囲の人達と協力しなければならない部分があります。自分の得意な作業を進めながらも、時に周囲と協力しながらリサイクル班全体で進めていきましょう。

作業以外でも同じ班のメンバー仲良く、楽しく生活していきましょう。

外出行事も少しずつ出来るようになっていきますので、楽しみにしてください。1年間よろしくお願いします。

(担当 鈴木信行主任)

段ボール班



新年度の段ボール班の作業が始まりました。主な作業として、保原町工業団地内「王子コンテナ株式会社」様より発注されます靴箱張り合わせ作業と中箱仕切り組立を行っております。さらに、前年度より桑折町工業団地にある「吉川紙業株式会社」様よりお声がかかり、作業委託を頂き、ようやく軌道に乗ってきたところです。

簡素な作業・難易度の高めの作業と多種多様な作業内容ですが利用者さんの適性にに応じて分担しながら、シルバー職員さんと協力して取り組み始めました。継続して作業訓練を続けていき、技術・生産量を向上させ、経済社会的責任と信頼が備わっていくことを期待しております。何よりも自分らしく、得意分野を伸ばして、楽しく働いて頂けることが目標です。

そして今年の3月、だて支援学校高等部を卒業された本間陽空さんも3月11日に利用者の仲間入りし、生産活動に励んでおります。令和6年度もみなさん協力して、仲良く作業・生活されることを期待しております。

(担当 木村光永職業指導員)

2月3月生まれ誕生会 ひな祭りに合わせて行う！



正面に整列した誕生者の皆さん



ケーキと雛あられをいただく利用者さんたち

3月1日、午後の作業を早めに切り上げて2月3月生まれ利用者の誕生日を祝う誕生会とひな祭りを祝うつどいを開きました。初めに中木所長からお祝いの言葉があり、みんなで♪ハッピーバースデーを歌って、2月と3月に生まれた利用者8名の皆さん

を祝福しました。誕生者の皆さんにはバースデーカードがプレゼントされました。そして、ひな祭りに合わせて「うれしいひなまつり」を歌って、高橋友美さんの乾杯の発声で飲み物とケーキをいただき、みんなで誕生者とひな祭りを祝いました。

令和5年度利用者さんの誕生会は、今回で全員をお祝いすることができました。皆さん、おめでとうございます。新年度も基本2月に1回の日程で誕生会を行います。（誕生月によって該当者がいない場合、日程調整をして行います。詳しくは年間スケジュールを参照してください）利用者の皆さん、お楽しみに。

シルバー職員さんのお別れ会開く



花束を受け取る高野さん
ⓐと藍原さんⓑ

3月29日、利用者さんの年度末慰労会に先立ち、3月末をもって退任する伊達市シルバー人材センターの藍原、高野両氏のお別れ会を開きました。お二人には見守り支援として、長年当所で働いていただきました。

令和5年度皆勤賞 おめでとうございます

令和5年度もワクチン接種による経過観察、家族のコロナ感染で出勤停止があったり、基準出勤日数が個人々異なった中での皆勤賞（出勤率100%）は、次の皆さんです。

皆勤賞おめでとうございます

佐々木仁志さん 菊地昭広さん
斎藤サト子さん 佐藤淳子さん
本田真由美さん

施設全体で出勤率が去年より上がりました。利用者の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

ひだか 新規利用者 本間陽空さんを迎える



新しく仲間入りした本間陽空さん

3月11日、ほどはら授産所に今年3月まで支援学校高等部を卒業した本間陽空さんを、新しい仲間として迎えることができました。

当日、朝の会で入所式を行い、中木所長から「心から歓迎します。実習の経験を活かし、元気にお仕事をしてください」と歓迎の言葉があり、本間陽空さんからは「皆さんと仕事を頑張ります」とあいさつ。施設利用にあたって抱負を述べてくれました。

本間さんはダンボール班に配属になり、毎日仕切り組作業に取り組んでいます。だんだん授産所の作業や過ごし方に慣れ、多くの利用者さんとふれあい、友達を作って元気に頑張ってくれることと思います。

陽空さんに直撃インタビュー！



ほどはら授産所に通って3週間が過ぎました。授産所の活動に少し慣れてきた陽空さんに直撃インタビューをしました。自己紹介を兼ね、いろいろと答えていただきました

ほどはら授産所のみなさんにひとことどうぞ。

皆さん、どうぞよろしくお願ひします

Q 誕生日はいつですか。

A 6月27日

Q 血液型と星座は何ですか。

A 血液型？型、かに座

Q 趣味は何ですか。

A ゲーム

Q あなたの自分の長所は？

A ニコニコ笑顔

Q 自分の短所は？

A ちょっとおこりっこぽい

Q 好きなテレビ番組は何ですか

A アンパンマン（DVDで鑑賞）

Q 好きな食べ物はなんですか。

A リンゴ、いちご

Q 好きな音楽（楽曲）は？

A ABCのうた、世界に一つだけの花

Q 好きなスポーツはなんですか。

A サッカー

Q 好きなことばはなんですか。

A えがお

担当職員から

新しくほどはら授産所での日中支援が始まりました。実習での経験もあり、スムーズにスタートできたこと大変良かったと思います。

作業や生活、たくさんの仲間といっしょに、自分らしくますます活躍して頂くことを期待しております。よろしくお願ひします。

（担当 木村職業指導員）

お家の方から

授産所さんに行くのが楽しみそうですね！！
元気一番、ファイトー！！

陽空の父より

大好きなほどはら授産所でお仕事できて良かったです。
にこにこ笑顔でこれからもがんばってね。

陽空の母より

「早く自立して一人暮らしをしてみたい」「家族に甘えず自立して頑張りたい」「自分で部屋をきれいに掃除にしています」「運動や食べ物に気を付け体重を減らしたい」など、利用者さんはそれぞれに目標を持って新年度をスタートさせようとしています。グループホームでの生活を通して出来る事が増え、更に自立し新しい生活を希望する方が出てきていることは嬉しいかぎりです。今年度も支援員、世話人全員でみなさんの目標と生活を見守り支えていきたいと思ひます。

皆さんはいろいろな理由で共同生活での経験を積んでいます。家庭以外の環境で生活する経験は新たな可能性を広げる事につながります。ストレスを感じる面もあると思ひますが、仲間で励ましあい、優しい気持ちを持って生活して欲しいと思ひます。ホーム内では、新年会、節分、お彼岸、誕生会、クリスマス会と小さな催しを通して、季節の移り変わりを楽もうと思ひます。手洗いや消毒を続け、コロナウィルスやインフルエンザに注意し健康で1年を過ごせるようにしましょう。今年度もよろしくお願ひします。

(担当：グループホームスクラム サービス管理者 鈴木信行)

新入職職員紹介！



ほどはら授産所 SDGsの一環で、松浦幹樹さんを新たな職員として採用しました。主に農耕園芸班の担当となり、花苗育成の技術を受け継ぎ、利用者支援を担っていただきます。皆さんどうぞよろしくお願ひします。

4月から職業指導員として新規採用となりました松浦幹樹と申します。

以前から公園などの花壇で咲いている花の苗が、ほどはら授産所で作っていることに興味もありました。いっしょに働いてまだ数日ですが、働いている利用者様が自信を持って作業に取り組まれている姿を見て感心する毎日です。気さくに話しかけてくれる利用者様には日々ほっこりしています。また、佐藤次長や他の職員の助言をいただきながら勉強の毎日です。前職は介護系の仕事をしていたこともあり、違った視点から利用者様をサポートできたらと思ひます。

いろいろと至らないことも多々あるかと思ひますが、ご助言いただきながら支援していきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。

編集後記／新年度を迎えました。今年の春は、2月が暖かかったので早くやって来るのかと思ひていたら、3月に入って寒の戻りがあるあって、肌寒い日が続き、日本列島の桜の開花一番早いところで3月23日と去年より遅く平年並みになり、福島地方気象台の桜も4月に入ってからと、昨年より遅い開花となりました。花見が待ち遠しく感じた方もいらっしゃるかと思ひます。本広報紙もいつになく遅い発行になってしまい、申し訳ありませんでした▼令和6年度作業各班の今年の計画や抱負を掲載しました。どうしても景気に左右され、下請け作業の量や、仕入れ価格に影響が出たり、夏の猛暑も予想され、心配なところがありますが、皆で力を合わせて頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます▼今年もほどはら授産所に新規利用者さんをお迎えすることができました。大変うれしく思ひます。毎年実習に来ていただき、ご本人の希望どおりダンボール班の配属となり、新社会人として授産所で頑張っています。ご両親様も安心されたことと思ひます。▼ほどはら授産所にも職員1名、ニューフェイスが加わりました。他施設からの移籍入職です。どうぞよろしくお願ひいたします▼新年度無事スタートしました。寄り添う心とフットワークでこの一年よろしくお願ひします。(M)